

平成 28 年 9 月 7 日

【商品先物取引】

東京商品取引所の次期システム導入に伴う変更点について

拝啓 平素は弊社の商品先物取引をご利用いただきまして、誠にありがとうございます。

さて、東京商品取引所は、平成 28 年 9 月 20 日（火）に、次期システムの導入を計画しております。これに伴い、**9 月 16 日（金）16：30 から翌 9 月 17 日（土）4：00 までの夜間取引が休止**になります。また、**同月 16 日（金）の日中取引終了時点（15：15）で、「有効注文」（翌週以降に有効な注文）が残っている場合は全てキャンセルされます**。9 月 20 日（火）以降の有効注文については、新システム稼働となる同日 8 時以降に、再度、ご注文が必要になりますので、何卒、よろしくお願い申し上げます。取引ルールの主な変更点は下記のとおりです。

敬具

記

■取引ルールの主な変更点（平成 28 年 9 月 20 日～）

項目	次期システム	現行システム	備考
取引時間	日中立会 8 時 45 分～15 時 15 分 夜間立会 16 時 30 分～ <u>翌暦日 5 時 30 分</u> (ゴムは 19 時まで)	日中立会 9 時 00 分～15 時 15 分 夜間立会 16 時 30 分～ <u>翌暦日 4 時 00 分</u> (ゴムは 19 時まで)	日中立会の取引開始を 15 分繰上げ 夜間立会の取引終了を 1 時間 30 分延長（ゴムは現行どおり）
注文受付開始時間	日中立会 8 時 00 分～ 夜間立会 16 時 15 分～	日中立会 8 時 30 分～ 夜間立会 16 時 15 分～	日中立会の注文受付時間を 30 分繰上げ
寄板合わせ	立会開始時 <u>8 時 45 分</u> 及び 16 時 30 分に寄板合わせを実施	立会開始時 9 時 00 分 及び 16 時 30 分に寄板を実施	
ザラバ	日中立会 <u>8 時 45 分～15 時 10 分</u> 夜間立会 16 時 30 分～ <u>翌暦日 5 時 25 分</u> (ゴムは 16 時 30 分～ <u>18 時 55 分</u>)	日中立会 <u>9 時 00 分～15 時 15 分</u> 夜間立会 16 時 30 分～ <u>翌暦日 4 時 00 分</u> (ゴムは 16 時 30 分～19 時 00 分)	引板合わせの 5 分前にザラバは終了 引板合わせまでの 5 分間は注文受付のみで約定は成立しない
引板合わせ	5 分間の注文受付時間を設け、立会終了時日中立会 15 時 15 分 夜間立会 <u>翌暦日 5 時 30 分</u> (ゴムは 19 時)	—	日中立会及び夜間立会の最後に引板合わせを実施
訂正・取消不可時間帯 (NonCancel Period=NCP)	寄板合わせ前及び板合わせ前に、訂正・取消注文を受付けない時間帯 (1 分間) を設定 (日中立会終了時の引板合わせを除く)。	—	
新甫発会日	当月限納会日の翌計算区域の <u>日中立会</u> から新甫発会	当月限納会日の翌計算区域の <u>夜間立会</u> から新甫発会	新甫発会は日中立会からに変更

大納会における夜間立会	年末の取引最終日（大納会）に翌計算区域の夜間立会を実施	夜間立会を行わない	
CB発動の条件	市場状況を勘案し取引所が必要と認めた場合	CB幅外で注文が対当した場合	
CBの時間	市場状況を勘案し取引所が必要と認めた場合	5分間	
SO注文（ストップ・オーダー）の取扱い	取引所のシステムではなくなるが、当社システムにて対応	取引所システムでの注文の一種	
即時約定可能値幅の導入	即時約定可能値幅は、基準値段（原則として直近約定値段）を基に設定される。即時約定可能値幅外で注文が対当した場合には、30秒間の一時中断（DCB: Dynamic Circuit Breaker）を行なう。DCB中は注文受付を行い、板合わせから再開。	—	寄付板合わせ時（日中立会、夜間立会とも）には即時約定可能値幅は設定されない。 引板合わせ時（日中立会、夜間立会）には即時約定可能値幅内で注文が対当した場合に約定が成立する。

※商品先物取引と同じプラットフォームでご提供している「日経225先物」については、商品先物取引の休止時間帯でも、通常どおり、お取引できます。

【本件に関するお問合せ先】

プレミア証券株式会社 業務部

Tel: 03-5652-3801

(平日9:00~18:00)